

がん哲学外来の原点と使命

がん哲学外来市民学会 代表 樋野興夫

『がん哲学外来 研修センターニュースレター』  
第100号 おめでとうございます！

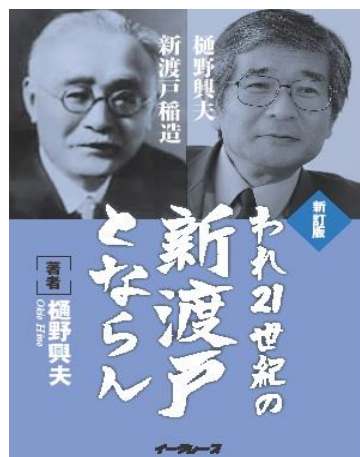
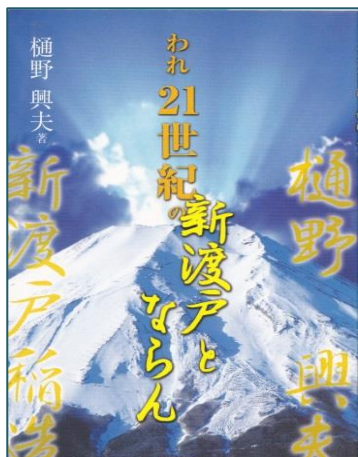
『平成29年度 日本民間放送連盟賞 特別表彰部門「放送と公共性」優秀賞受賞』とのことである。{ラジオNIKKEIでは、『大人のラジオ』の第4週目の番組後半は、「樋野興夫のがん哲学学校」のコーナーが、放送されている。ラジオNIKKEIの番組「日曜患者学校」のコンセプトを引き継ぎ、『がん患者、及び、がん患者を支える人々、医療従事者が集い、「がん哲学学校」と題し、お互いが語りあい、学びあう場として放送しております。』と紹介されている。

また、『文春オンライン』では、下記のタイトルで、3回連載されていた。

1. 病院の外でがん患者と医師が対話する「がん哲学外来」とは？
2. がんの再発が分かった人に、どんな「言葉の処方箋」を出しますか？
3. 「もし私がシテイボーイだったら『がん哲学外来』はできなかったかもしれないね」

そのなかに、『2008年に「がん哲学外来」をスタートさせた樋野興夫医師のドクターとしての本業は、病理学』と述べられている。「病理学」とは、病気の根幹を追求しようとする「the study of the diseased tissues」を機軸とする。「病気に対する正しい理解」を深めることを目的とするものであり、具体的に様々な病変の『正常細胞と異常細胞の違い』を学ぶことで『病気』の具象的なイメージを捉えることである。病理学は「個性と多様性」の学びであり、大局観を持つことが求められる。まさに「がん哲学外来」の原点でもある。

「がん哲学」の理念：世界の動向を見極めつつ歴史を通して今を見ていく「がん哲学」の使命：俯瞰的に病気の理を理解し「理念を持って現実に向かい、現実の中に理念」を問う人材の育成…、これこそ、『がん哲学外来研修センターニュースレター』の存在意義であろう。



イーグレープ(2003/11/10)

2018年1月20日 発行予定

初心の情熱 継続は力

がん哲学外来市民学会 副代表 安藤 潔

この度「がん哲学外来研修センターニュースレター」が100号を迎えるとのこと、お祝い申し上げます。これも一重に星野編集長、佐久のメンバー、そして編集長からの依頼を快諾して素晴らしい原稿を寄せられた皆様一人一人のお気持ちの積み重ねの結果です。



よく「継続は力」と言われますが、初心の情熱と実行力、続ける過程からの学び、そして続けたという結果、この3つが「力」となるのだと思います。

偶然にも2018年はがん哲学外来の10周年でもあります。市民学会では新たに認定コーディネーターを対象とした『アドバンスコース』を開始する予定です。

各地で10周年を記念してさまざまな企画が予定されていることと思います。今年もニュースレターの原稿には事欠かないことと安心しております。

星野編集長、どうか200号、300号を目指してよろしくお祈りいたします。

横浜がん哲学外来10周年記念シンポジウム  
2018年1月8日 横浜市開港記念会館

横浜がん哲学外来10周年記念 市民公開シンポジウム

がんばりすぎない、  
悲しみすぎない。

2018年  
1月8日(月) 第8回  
14:00~18:30(開場13:30)  
横浜市開港記念会館  
2階大会場  
参加費：500円  
定価1000円

お申し込み

Fax 045-594-8583 (受付申込み専用)  
E-mail yo.gantetu@gmail.com

基調講演

個性を引き出す  
～言葉の処方箋～

樋野 興夫 先生

横浜がん哲学外来 代表理事  
一般社団法人がん哲学外来 理事長  
横浜国立大学医学部 教授



パネルディスカッション

“がんばりすぎない、悲しみすぎない” 為に  
私たちは何ができるのでしょうか

パネラー

- 大塚 佳寿子 横浜山手がん哲学外来メディカル・カフェ 代表
- 角田 万木 海島がん哲学外来メディカル・カフェ スタッフ
- 和田 真 たまプラーザがん哲学外来カフェ 代表
- 内田 由美子 和歌山県和歌山駅ステーション 代表 和歌山がん哲学外来ケース会議 代表

コーディネーター

- 三澤 寿生 横浜国立大学 医学部 腫瘍学 准教授
- 三浦 浩晃 NPO 人生あること支援 理事長 横浜がん哲学外来 代表

司会 挨拶

内田 由美子 横浜がん哲学外来 代表

司会 司会

岡世田 薫 ケアマネジャー (都立大) 横浜がん哲学外来 代表

会場 会場

横浜市開港記念会館  
2階大会場  
〒220-8588 横浜市  
中区開港2-1-1



主催 横浜がん哲学外来 <http://yo.gantetu.com/>  
【お電話】 045-594-8583  
共催 一般社団法人がん哲学外来 <http://www.gantetu.or.jp/>  
後援 横浜国立大学

協賛 NPO 人生あること支援  
ケアショップファイ・ティ・オー  
和歌山県和歌山駅ステーション